

2011年  
10月  
第3号

# ノオト

ノオトはNPOアスイクが発行するニュースレターです。  
発行 NPOアスイク  
TEL 070-5622-2131  
URL <http://asuiku.sendai-net.com/>  
Email [asuiku0328@gmail.com](mailto:asuiku0328@gmail.com)  
住所 〒980-0811 仙台市青葉区一番町4丁目1-3  
NPOアスイク レターケース84番

## 杉並区立和泉中学校の生徒たちから応援

### トピック

東京にある杉並区立和泉中学校の中学生たちが、寄付金を集めてくれました。「何とか、自分たちと年代の被災した子どもたちの役に立ちたい」。そんな思いで、地元の商店街を回ったり、街頭で呼びかけをしたりしたそうです。アスイクを寄付先に選んだのも中学生たち自身。こんな生徒たちに選んでもらえて、本当に光栄です。



写真は10月18日に実施された、寄付金の授与の様子。一人ひとりと握手を交わして、感謝の気持ちを伝えました。生徒たちからは、「（被災地の生徒たちは）ゲームとかCDとかは持ってるんですか？」など、様々な質問が投げかけられました。中には、「恋愛もしてるんですか？」という質問も。アスイクからも、少しだけですが、被災地の現状をお話させていただきました。

いただいたご寄付は、子どもたちをサポートする活動のために、大切に使用させていただきます。このような機会をお作りくださった日本フィランソロピー協会の皆様、ありがとうございました。

## 奮闘！ 中学生まちなかインターンinアートインクルージョン

### 活動報告

中学生がオトナの世界に飛び込み、その裏側を体験するプログラム—中学生まちなかインターンが、10月15(土)、16日(日)にかけ行われました。今回の舞台は、音楽と芸術の楽しさで老若男女すべての人を包むイベント『アートインクルージョンながまち2011』。



当日子どもたちには、チラシ配り、募金のお願いという仕事と、「アートインクルージョンの良さを伝え、イベントを盛り上げる」という使命が与えられました。これに対して子どもたちは「すすんで人に話しかけ、丁寧に対応する」という目標を立てて挑みます。一日目はおっかなびっくりでしたが、自分たちに足りないものを考え工夫を続けた結果、二日目は、自分の考えた言葉でお客さんにイベントの良さを伝えることができました。配ったチラシは150枚以上。運営事務局の北島さんにも「最後まで真剣によく頑張ってくれた」と喜んでいただきました。

今回参加してくれた子どもたちには、おこづかい（活動奨励金）としてアスイクから二千円分の金券を贈呈しました。みんな、おつかれさまでした!!

## 塾や習いごとで使えるクーポンの利用者募集

### みみより情報

『塾や習い事にもっと行きたいけれども経済的に難しい』という悩みを抱えていませんか？

チャンス・フォー・チルドレンでは、東日本大震災で被災した小・中・高校生の児童・生徒も、学校外教育を平等に受けられるように、塾・予備校・スポーツ活動・習い事・野外活動などで利用できるクーポン（パウチャー券）の利用申し込みの受け付けを開始しました。提供額は一人年間25万円で、定員は150人です。応募者が定員を越えた場合、応募者の被災状況等を考慮し、選考が行なわれます。利用ご希望の方は、エントリーシートに必要事項を記入し、住民票の写しを同封して、チャンス・フォー・チルドレン事務局までご郵送ください。

エントリーシートの入手、その他詳細につきましては、チャンス・フォー・チルドレン事務局へ直接お問い合わせください。

【申し込み締め切り】  
**10月31日（月）消印有効**

【問い合わせ先】  
一般社団法人 チャンス・フォー・チルドレン  
TEL : 022(265)3461 FAX:022(265)3471  
URL : <http://www.cfc.or.jp> Email : [info@cfc.or.jp](mailto:info@cfc.or.jp)

【応募書類送付先】  
〒980-0014  
宮城県仙台市青葉区本町1丁目13-32  
オーロラビル1106

一般社団法人 チャンス・フォー・チルドレン  
「クーポン利用希望者受付係」

【関係書類ダウンロード先】  
エントリーシート : <http://cfc.or.jp/entry.pdf>  
応募についてのご案内 : [http://cfc.or.jp/cfc\\_oubo.pdf](http://cfc.or.jp/cfc_oubo.pdf)  
応募書類チェックリスト : [http://cfc.or.jp/cfc\\_document.pdf](http://cfc.or.jp/cfc_document.pdf)

### サポーター紹介

仙台港後背地6号公園と荒井小学校用地で活動をしております佐藤政章と申します。  
—この活動に参加したきっかけは？  
震災復興支援活動をしている団体を紹介するイベントをきっかけにアスイクを知りました。フリースクールでボランティア活動をしていたので、自分の経験を活かせると思い参加を決めました。

—大学ではどういうことを学んでいるのですか？  
困難を抱えている人の生活を支える仕事がしたいと思い、カウンセリングを中心とした臨床心理学を学んでいます。卒業後は過疎化の進んでいる自治体で、公務員として勤務予定です。  
—アスイクでの活動は、佐藤さんにとってどういうものですか？  
週に1回継続的に関わることで、その子の持つ世界を知ることができたり、生徒の成長を実感できるのが純粋に楽しいです。  
—最後に保護者の方へ一言お願いします。  
生徒たちは、素直で優しく、『力』を持っているというのが率直な印象です。友達や家族に言えないことも言えるような、いとこのお兄ちゃん的な立ち位置で子どもと関わっていきたくと思っていますので、今後もよろしくお願いいたします。  
(1987年生まれ、福島県出身。東北大学教育学研究科2年)



### スタッフ紹介

こんにちは、アスイク事務局の小松と申します。  
学生時代は教員を志し、過疎化の進んでいる地域で学習ボランティアをしたり、外国人の子どもたちに日本語学習支援活動をしたりしていました。教員になる前に一度企業で経験を積もうと考え、IT関連企業で勤務していたのですが、震災をきっかけに「子どもたちのために働きたい!」と思い、仙台に移住してきました。

アスイクでの活動を通して、子どもたちが自分の手で将来を切り拓くことを応援できればと思っています。保護者の方、学習サポーター、子どもたちと一緒によりよい活動にしていきたいと思っておりますので、ご意見やご要望をどしどしお聞かせください。よろしくお願いいたします。

(1985年生まれ、東京都出身。早稲田大学教育学部卒業)



### 今後の活動

NPOアスイクでは、被災地の子どもたちを支援するために、いくつかの活動を計画中です。ここでは、その一部をご紹介します。

## 奨学金・個別指導つき学習スペース『まなびのタマリバ』利用者募集中

アスイクでは仮設住宅のほかにも「奨学金・個別指導つき学習スペース『まなびのタマリバ』」という教室を開いています。仮設住宅での学習支援は週1回ですが、『まなびのタマリバ』は運営時間内であれば週のうちに何回でも利用できます。

9月にスタートして以降少しずつ利用人数も増え、現在教室は子どもたちとサポーターさんとのやりとりでにぎわうようになりました。みみより情報でご紹介したチャンス・フォー・チルドレンのパウチャーもご利用いただけますので、学習支援の時間をもっとほしいと思われる場合には、こちらを併せてご利用ください。

また、『まなびのタマリバ』の場所をみやぎNPOプラザから移し、見た目や中身を「思わず勉強しに行きたくなっちゃう教室」に大改造することも計画中です。楽しみにしててくださいね。

## ☆メンバーズ・スペース☆

「I Am a Cat」…これは日本で有名なある文学作品がアメリカで出版されたときのタイトルなのですが、何だかわかりますか？ 正解は夏目漱石の『吾輩は猫である』です。なんだか不思議な感じがしますね。おそらく、「吾輩」を「I」と訳したときに、「吾輩」から感じられていた古めかしさがなくなったように思ってしまうからでしょう。同様に「桃太郎」が「A Peach Boy」、「枕草子」が「The Pillow Book」になるのも、ちょっとおもしろいですね。

一方で、直訳をしつつ、文章の中身を汲み取ったタイトル付けをされているものもあります。例えば、「Strong in the Rain」は日本だとなんという本でしょう???

### 【まなびのタマリバ概要】

運営日 : 火曜～金曜  
運営時間 : 18時～20時  
場所 : みやぎNPOプラザ  
(宮城県野田区榎ヶ岡5番地)  
利用料 : 通常…¥15000/月  
奨学金適用後…¥5000/月  
奨学金適用条件 : 東日本大震災で被災したご家庭、経済的に余裕のないご家庭